

南九州市長 塗木 弘幸 殿
南九州市議会議長 加治佐 民生 殿

南九州市監査委員 有水 秀 男
南九州市監査委員 日置 友 幸

令和2年度財政援助団体等（指定管理者）の監査結果報告について

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、財政援助団体等（指定管理者）の監査を実施したので、その結果を同条第9項及び第10項の規定により報告します。

なお、同条第14項の規定により、当該監査の結果に基づき、又は当該監査の結果を参考として措置を講じたときは、その旨を監査委員まで通知してください。

記

1 監査の対象

知覧温泉センター、ふれあいセンターわくわく川辺、えい別府温泉センター

2 監査実施日

令和2年6月2日（火） 知覧温泉センター、ふれあいセンターわくわく川辺
3日（水） えい別府温泉センター

3 監査内容及び方法

今回の監査は、「監査の対象」に示した団体の事務及び当該団体に対する市の事務が、関係法規、財務関係規則等に基づき適正に執行されているか、公の施設の管理は基本協定書等に基づき適正に実施されているかなどの点に主眼を置き監査した。

監査に当たっては、指定手続き、議会の議決、協定書の記載事項の確認を行った後、施設や備品等の管理状況を実査し、関係者から説明を聴取した。

4 監査の結果及び意見

指定管理者制度を導入する目的は、民間活力の導入による質の高いサービスの提供と競争原理によるコストの削減を図るためであり、指定管理者に施設を管理運営委託した後も施設の効用を最大限発揮させることが望まれる。

今回、監査の対象とした指定管理者の事務及び当該指定管理者に関する市の事務は、概ね適正に執行されていたが、後述する事項については、改善、検討の必要があると認められたので、市にあっては指定管理者に対する指導を含めて適切な措置を講ずるとともに、指定管理者にあっては市の指導に応じた適切な措置を講じていただきたい。

今後とも管理運営委託した施設が市民に満足してもらえる施設となるよう、所管課と指定管理者が連携を密にし、より一層内部統制の充実を図りながら課題解決に向け取り組んでいただきたい。

【全般】

- ① 市の所管課は、事業報告書等の提出期限を順守されるように指導していただきたい。
また、事業報告書等の記載内容に誤記が散見されるものもあったので、指定管理者からの提出書類は十分に確認、精査していただきたい。
- ② 各施設修繕等の必要な箇所や老朽化等により使用不能になった備品については、指定管理者と市の所管課が連携して早めに対策を講じていただきたい。

【知覧温泉センター】 所管：福祉課

(概要)

- ① 指定管理者 鹿児島市宇宿二丁目 18 番 27 号
株式会社 セイカスポーツセンター 代表取締役 玉川文生
- ② 指定期間 平成 28 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで
- ③ 指定管理料 年額 14,203,306 円
- ④ 延床面積 657.98 m²
- ⑤ 業務内容 管理物件の維持管理, 利用の許可, 利用の制限, 利用の中止等及び利用に係る利用料金の徴収に関する業務並びに市長が管理物件の管理運営上必要と認める業務

表 1 施設の利用者数及び収支状況の推移 (指定管理施設状況調査表より抜粋)

年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
施設の利用者数 (人)		60,072	59,401	55,881	51,344
施設 の 収 支 (円)	収入	28,718,003	28,545,121	28,834,554	28,696,413
	うち指定管理料	16,080,000	15,224,000	14,670,000	14,203,306
	うち利用料	12,117,885	13,004,700	13,703,085	14,091,405
	その他 (事業収入等)	520,118	316,421	461,469	401,702
	支出	29,640,612	27,869,249	27,958,622	27,841,211
	うち修繕料	2,631,274	497,869	576,273	1,723,333
差 引		△ 922,609	675,872	875,932	855,202

(監査意見)

- ① 知覧温泉センターにあつては、平成 28 年度から引続き株式会社セイカスポーツセンターが指定管理者として施設の管理運営を行っている。利用者数については、令和元年度においては前年度比 4,537 人減の 51,344 人で、平成 28 年度から年々減少している。
施設の収支状況については、令和元年度において指定管理料、利用料及び事業収入等の収入が前年度比 138,141 円減の 28,696,413 円、支出が前年度比 117,411 円減の 27,841,211 円で 855,202 円の黒字となっている。平成 28 年度は赤字経営であったが、平成 29 年度から連続して黒字経営となっている。引き続き自主事業の実施及び拡充や新規利用者獲得につながる広報宣伝活動により利用者の増加を図るとともに、施設の快適性を維持しつつ、サービスの低下を招かぬよう一層の経費縮減に努めていただきたい。
- ② 老朽化等により使用不能になっている全自動血圧計は、健康増進はもちろんのこと、入浴に係る事故の未然防止も図るため、指定管理者と市の所管課が連携して修理・更新等の対策を講じていただきたい。

【ふれあいセンターわくわく川辺】 所管：福祉課

(概要)

- ① 指定管理者 鹿児島市宇宿二丁目 18 番 27 号
株式会社 セイカスポーツセンター 代表取締役 玉川文生
- ② 指定期間 平成 28 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで
- ③ 指定管理料 年額 5,457,065 円
- ④ 建築面積 1,376.56 m²
- ⑤ 業務内容 管理物件の維持管理, 利用の許可, 利用の制限, 利用の中止等及び利用に係る利用料金の徴収に関する業務並びに市長が管理物件の管理運営上必要と認める業務

表 2 施設の利用者数及び収支状況の推移 (指定管理施設状況調査表より抜粋)

年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
施設の利用者数 (人)		116,880	112,318	102,154	103,762
施設 の 収 支 (円)	収入	43,346,861	36,720,774	34,555,457	39,098,879
	うち指定管理料	8,075,000	6,497,000	4,168,000	5,457,065
	うち利用料	27,195,985	27,658,470	27,971,515	31,188,180
	その他 (事業収入等)	8,075,876	2,565,304	2,415,942	2,453,634
	支出	45,864,463	41,997,414	42,811,056	41,550,227
	うち修繕料	2,603,611	2,551,207	2,780,729	2,011,181
	差 引	△ 2,517,602	△ 5,276,640	△ 8,255,599	△ 2,451,348

(監査意見)

- ① ふれあいセンターわくわく川辺にあつては、平成 28 年度から引続き株式会社セイカスポーツセンターが指定管理者として施設の管理運営を行っている。利用者数については、令和元年度においては前年度比 1,608 人増の 103,762 人で、平成 28 年度から減少し続けていたものが、令和元年度では増加となっている。

施設の収支状況については、令和元年度において指定管理料、利用料及び事業収入等の収入が前年度比 4,543,422 円増の 39,098,879 円、支出が前年度比 1,260,829 円減の 41,550,227 円で 2,451,348 円の赤字となり、平成 28 年度から連続して赤字経営となっている。自主事業の実施や新規利用者獲得につながる広報宣伝活動により利用者の増加を図るとともに、施設の快適性を維持しつつ、サービスの低下を招かぬよう一層の経費縮減に努め、健全な経営を果たしていただきたい。

- ② 施設修繕等の必要な箇所については、指定管理者と市の所管課が連携して早めに対策を講じていただきたい。

【えい別府温泉センター】 所管：福祉課

(概要)

- ① 指定管理者 南九州市穎娃町別府 4710 番地 6
社会福祉法人 更生会 理事長 中村邦彦
- ② 指定期間 平成 29 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで
- ③ 指定管理料 年額 10,661,815 円
- ④ 延床面積 801.42 m²
- ⑤ 業務内容 管理物件の維持管理, 利用の許可, 利用の制限, 利用の中止等及び利用に係る利用料金の徴収に関する業務並びに市長が管理物件の管理運営上必要と認める業務

表 3 施設の利用者数及び収支状況の推移 (指定管理施設状況調査表より抜粋)

年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
施設の利用者数 (人)		100,225	92,531	74,120	73,345
施設 の 収 支 (円)	収入	31,359,450	27,237,777	26,987,312	30,834,539
	うち指定管理料	9,587,000	7,918,000	7,844,000	10,661,815
	うち利用料	21,135,565	18,178,335	18,365,685	19,393,105
	その他 (事業収入等)	636,885	1,141,442	777,627	779,619
	支出	30,428,269	29,874,343	29,196,619	28,904,745
	うち修繕料	1,096,144	1,190,401	770,688	928,129
差 引		931,181	△ 2,636,566	△ 2,209,307	1,929,794

(監査意見)

- ① えい別府温泉センターにあつては、平成 29 年 4 月 1 日から引き続き社会福祉法人更生会が指定管理者として施設の管理運営を行っている。利用者数については、令和元年度においては対前年度比 775 人減の 73,345 人で、平成 28 年度から年々減少している。
施設の収支状況については、平成 29、30 年度は赤字経営であつたが、令和元年度において指定管理料、利用料及び事業収入等を含めた収入が前年度比 3,847,227 円増の 30,834,539 円、支出が前年度比 291,874 円減の 28,904,745 円で、1,929,794 円の黒字経営となっている。引き続き自主事業の実施や新規利用者獲得につながる広報宣伝活動により利用者の増加を図るとともに、施設の快適性を維持しつつ、サービスの低下を招かぬよう一層の経費縮減に努めていただきたい。
- ② 施設修繕等の必要な箇所については、指定管理者と市の所管課が連携して早めに対策を講じていただきたい。